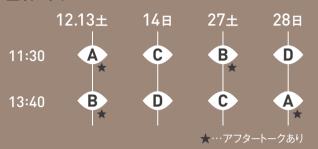
# 大野松雄のまなざし

― 映像と音響によるレポート―

### 会場

FRAME in VOX

### 上映スケジュール



## プログラム

- **A** あざみ寮・もみじ寮 今日もみんな元気です (1974)
- B 光の中に子供たちがいる 第1部 大津市に於ける新しい保育の実践(1975)
- **C** 光の中に子供たちがいる 第2部 カズエちゃんの二年目 (1976)
- **D** 光の中に子供たちがいる第3部 「わかれ」は「かどで」(1977)

## 入場料

一般:1,200円 学生:1,000円 ※当日券のみ

## アフタートーク ゲスト

玉村公二彦 Kunihiko Tamamura

1956年生まれ。大野松雄と子どもの発達を追求した田中昌人のもとで障害児教育を学ぶ。奈良教育大学を経て、現在、京都女子大学教授。2005年、田中昌人死去の後、その資料・映像整理と保存のために、大野松雄と知りあう。以後、「もみじ・あざみ」の寮生劇、行事への送迎などを行いながら、大野の行ってきた戦後の映画史、音楽史などについての聞き手となる。



#### 国時間供

## 大野松雄の本棚

2025.12.13(土) · 14(日) · 27(土) · 28(日)

"アトムの足音"を創造し、宇宙や自然科学を愛した音響デザイナー大野松雄が集めた本の世界。どうぞゆっくりお手に取ってご覧ください。

## 大野松雄 Matsuo Ohno

1930年東京・神田生まれ

戦後、黎明期のテレビで音響制作に携わり音響デザイナーとしての地位を固める。 日本初の国産アニメーション『鉄腕アトム』では"アトムの足音"など新しい音響表現を作り出し後進に大きな影響を与えた。その後数々の万博、科学映画、PR映画などの音響、ドキュメンタリー映画の制作他幅広いジャンルで活動。1990年代に京都へ移住。

『夜明け前の子どもたち』(1968年・柳澤 壽男監督)の製作に音響として関わった ことをきっかけに、大津市から石部へ移 転後に知的障害者更生施設として再ス タートする"あざみ寮"と授産施設"も みじ寮"の人々の様子を記録した『あざ み寮・もみじ寮 今日もみんな元気です』 を制作。その後もライフワークとして、 寮生劇の制作などに携わり40年以上にに わたる交流を続けた。

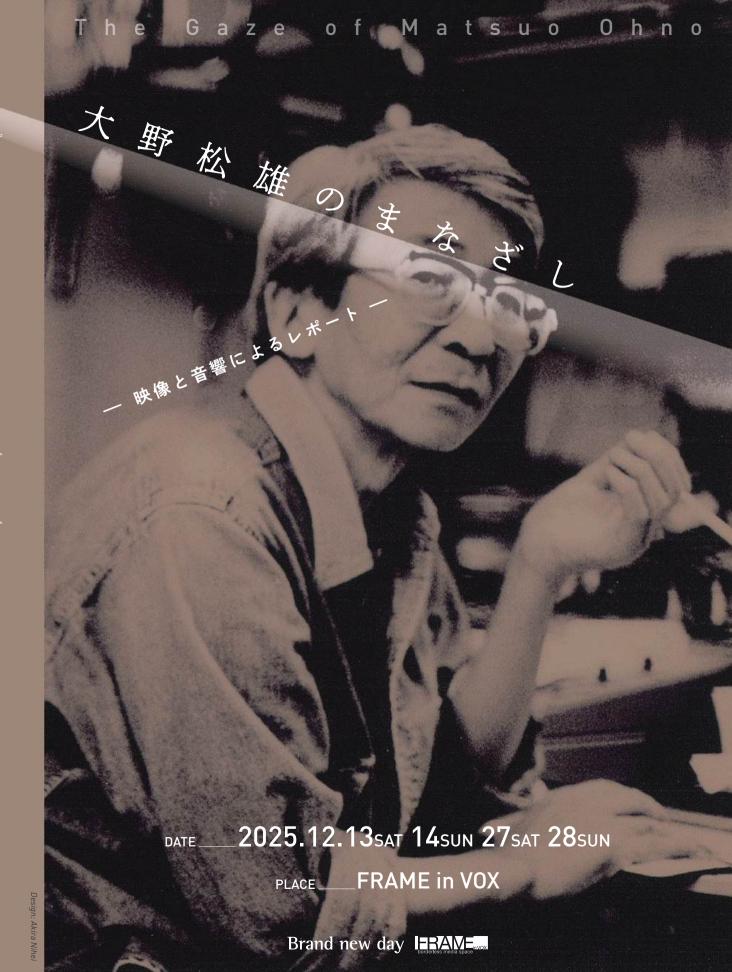
また、子どもたちとの交流を通して得た、独自の視点で自らドキュメンタリー映画の制作に着手。当時、大津市が打ち出した障がい児を地域の保育園・幼稚園へ全入させるという政策の中、一人の少女の成長を追った『光の中に子どもたちがいる』(三部作)を完成させた。

2022年12月19日 92歳没。



〒604-8031 京都市中京区大黒町 44 VOX ビル 3F TFL 075-748-1581 MAII info@frame-in-vox com

<u>frame-in-vox.</u>com





## あざみ寮・もみじ寮 今日もみんな元気です

1974年/16mm/85min 監督:大野松雄

製作: 進歩における極微の会(大野松雄、梅田克己、田村俊樹、 山打實佬、吉国秀幸、桜田純弘、米本尚之助)

1974年10月、社会福祉法人大木会が運営する知的障が い者更生施設「あざみ寮」が20周年、知的障がい者授 産施設「もみじ寮」が5周年を迎えていた。糸賀一雄 氏の私塾として大津市に誕生したあざみ寮の出発の様 子から、福祉法改正を機に現在の湖南市へ移転、その 後の社会の変化の中で生まれる課題に向き合い活動す る人々の様子を記録した。

## **PROGRAM**





## 光の中に子供たちがいる 第2部 カズエちゃんの二年目

1976年/16mm/100min 構成・制作:大野松雄・米本尚之助 | 監修:田中昌人·田中杉恵

かずえちゃんが入園して2年め。新しい入園児を迎える 春。一年を通じて、だんだんに場面に応じた動作や音 声が出てくるようになり、それらが豊かになっていく。 友達との共同作業や友達の行動を真似るなど、より複 雑なことができるようになっていくかずえちゃん。

#### **PROGRAM**





## 光の中に子供たちがいる 第1部 大津市に於ける新しい保育の実践

1975年/16mm/99min 構成・制作: 大野松雄・米本尚之助 監修:田中昌人·田中杉恵

大津市が障がいを持つ子どもの保育所への全入所を打 ち出した「保育元年」の翌年、3歳10ヶ月になるかず えちゃんが朝日ヶ丘保育園に入園した。通園すること もかずえちゃんにとっては大変な体力を必要とするが 春から夏にかけて徐々に力をつけ、お友達との遊びや 行事に参加しながら、撮影スタッフのカメラをのぞき 込むことも。

#### **PROGRAM**





## 光の中に子供たちがいる 第3部「わかれ」は「かどで」

1977年/16mm/115min 構成・制作:大野松雄・米本尚之助 | 監修:田中昌人·田中杉恵

かずえちゃんが入園して3年め。ずいぶんと手足の力が ついたかずえちゃん。遠足で訪れた琵琶湖文化館の展 望台までの階段も登り降りができるように。「怖い」と 自分の気持ちも伝えられるようになったり、相手(第 三者)を意識した行動が見られるようになってくる。3月、 お友達と一緒にうたを歌うかずえちゃんの「わかれ」 と「かどで」の卒園式。

## 『光の中に大人たちもいる

#### - 独断的発達についての覚書 - 』より抜粋

私は幼児教育、保育の専門家ではありま せん。また障がい児教育の専門家でもありま せん。本職は、電子音楽などをつくっている、 音響デザイナーです。(たまたま障がいを持っ ている子どもたちとのつきあいの中で)「光 の中に子供たちがいる」という記録映画ーと いうより、映像と音響によるレポートーをつ くることになってしまった一人の大人です。

この記録は、一人の障がいを持っている子 | どもが、大津市の公立保育園に入り、一年の 間にどのように変わっていくか、そしてその 子どもとかかわる他の子ども―いわゆる「健 常児」たちもどう変わっていくか、さらに、 その変わり合いの中で私を含めた「大人」も、 どう変わっていくか…を記録したものです。

完成後、多くの御意見や御批判を頂きまし た。その中に気になるものがいくつかありま す。その一つが「光の中…」の光源について のものです。私は、光源は子どもたち自身と 考えています。障がいを持とうが持つまいが、 子どもたちはみんな「光」です。子どもたち ・・・・・・・・・・・・・は自身の光で輝き合っているのです。ところ が、恵まれない子らに、大人たちが光を当て ・・・・・・ てやらねば…という考え方が意外に多いので す。「大人」たちは、少しうぬぼれが強すぎ るようです。「大人」たちが子どもたちにし てやれることは、みんながもっと輝くよう手 助けをする…精々その程度のことではないで しょうか。

惑星が恒星のおかげで光るように…。そし て「光の中に大人たちもいる」状態が出現し、 子どもたちはやっと安心して、光をうたい続 けられるでしょう。

大野松雄



\$

た

ち

は

自

身

 $\mathcal{O}$ 

光

7

輝

き

る



